



別府ゆうきくん

枕崎市立別府中学校
令和2年3月11日

新たなステージでさらに成長を

校長 竹下 誠

平成から令和へと元号が変わり、新しい時代の幕開けとなった本年度でしたが、新型コロナウイルスによる影響で学校を臨時休業しなければならない予期せぬ事態となり、例年とは違って生徒の声が響かない寂しい学年末となっています。そのため、卒業式も規模を縮小して実施しなければならず、非常に残念に思うとともに、3年生とその保護者の皆様や関係者の皆様にはたいへん申し訳なく思います。

さて、本年度を振り返ってみると、学習や学校行事、部活動など様々な面で子どもたちの頑張りが見られ、子どもたち一人一人が大きく成長してくれました。

3年生は、まさに学校の中心としてリーダーシップを発揮し学校を牽引してくれました。下級生にも職員にもたくましく頼りがいのある存在だったと思います。3年生が残してくれた良き伝統は、今後も後輩達によって引き継がれていくものと思います。高校ではさらに自分自身を磨き、良き社会人になるための基礎を固めてほしいと思います。

2年生は、年度の後半からは生徒会や部活動において中心的な役割を引き継いだことで、これまでよりも積極性や自主性が表れ始め、たくましい雰囲気を感じられるようになってきました。4月からは名実ともに別府中学校のリーダーとなります。その役割を十分に果たせるようさらに努力してほしいと思います。

1年生は、入学当時の幼さも薄れ、一年を通して心も体もかなり成長したと思います。4月からは後輩となる新入生に、中学生としての考え方や行動の仕方などを教える立場となり、中堅学年として3年生を支えていく重要な役割を担うこととなります。一人一人はもちろんですが、学年全体としての成長にも期待しています。

保護者の皆様、そして地域の皆様には本年度も本校の教育活動に対してご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。来年度もさらに充実した教育活動が展開できるよう努めてまいりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



親子、先生と生徒、相手のことを常に想って

学校だより令和元年度最終号は、詩人の高田敏子さんの言葉を贈ることとします。

雨の日の花 高田 敏子

雨がふっている 花は咲いている
花の上で落ちる雨
花をよんでいるのは 雨だった
花をよんでいる 雨はふることはできない
雨は咲いている わりうけとめて
花びらに花の心を光らせて
花は咲いている

この作品は、愛情を持って相手を叱ったり、指導したりする側の心の内を描いたものと思われまます。雨はまっすぐにしか落ちません。ごく当たり前の話ですが、自分が雨の立場に身を置けば、誰だって花を避けることはできないのです。これまでの義務教育の中で、自分の意思に反して皆さんに厳しい対応を取らなければならなかったことが、実は、親にも職員にもたくさんありました。明日が卒業式。「想像し得なかった本当の優しさ」に気付き、歩み続けてください。



別府中学校PTA活動、いつもありがとうございます

最近の3つの活動を紹介します！



無料の「学習支援サイト」を活用しよう！

- ◆ 臨時休校が始まって、約10日が経ちました。学校が出した「課題」は順調に進んでいますか？毎日、「健康チェック」をしていますか？
- ◆ 学校から出した課題は、「最低これだけはやって欲しい！」という最小限のものです。皆さんの中には「もの足りない・・・」とされている方もいると思います。
- ◆ 今回の臨時休校は「家庭学習の習慣を身に付けるチャンス」とプラス思考で捉え、ネット等も上手く活用し、いろんな無料学習サイトで勉強を進めてください。

体育館すのこ修繕に魂を感じました！

体育館すのこを修繕して頂きました。おやじの会のご協力、またまたありがとうございます。そう言えば、市P連の委嘱公開の時に「別府中っていいね！」と他校の方々からお褒め頂いたことを思い出しました。とかく求める心の方を優先してしまうのが人間というものなのに、「無償の心」で地道な活動・この精神こそが、校区を支える「別府魂」の根底なのだと実感することでした。



3月中旬～4月の行事予定

- 3/11 (水) 出校日 (3年卒業式確認)
- 3/12 (木) 第73回卒業式
- 3/13 (金) 公立高校入試合格発表
- 3/15 (日) ベっぷ里山こども園卒園式
- 3/24 (火) 別府小卒業式
- 3/25 (水) 修了式
- ～新型コロナウイルスの国内状況に応じて変更の可能性あり～
- 4/6 (月) 新任式・始業式・入学式準備 (※弁当持参) 第74回入学式・入学式片付け
- 4/7 (火) 身体測定・視力検査・聴力検査 (※給食開始) 学校生活オリエンテーション・新入生を迎える会
- 4/8 (水) 知能検査 (1・3年)・AAI (2年)・標準学力検査
- 4/9 (木) 標準学力検査・進路適性検査 (2年)
- 4/10 (金) 心臓検診



いいね! We love Makurazaki いいね!

日本人にとっての3月は、どんな意味なの？

- ◆ 外国の方から見て、日本文化の不思議の一つに「日本の新年度はなぜ4月なのか？」というのがあります。
- ◆ ここでは起源や理由は省きますが、我々日本人にとっての3月は、「一年間の締めくくり」であり「卒業・進学」「別れと出逢い」の季節であることは間違いありません。よって「桜の季節」イコールせつないイメージを持ってしまわないようにしましょう。
- ◆ 新年度を控え、新型コロナウイルス騒動もあり、先行き不透明な不安に、皆さん悲喜こもごものことと察します。こういう時だからこそ、一人ひとりが、冷静に責任ある行動を取らねばなりません。
- ◆ 4月から、それぞれの新しい環境で心機一転していきよう、自分を見つめる時間を大切にしましょう。
- ◆ 学校だより「別府ゆうきくん」の一年間のご愛読、心より感謝申し上げます。

